

*本リリースは6月28日に米国アトランタで発表されたリリースの翻訳です。

2012年6月29日

デルタ航空、2013年より国際線に機内インターネットサービスを導入

米国内線で展開する世界最大の機内インターネットサービス網を国際線にも拡大

米国内線と同じプロバイダー'Gogo'がグローバルサービスを提供

顧客調査でも米国内線の幹線・ローカル線に加え国際線での利用を望む声が高く

【米国アトランタ、2012年6月28日】 – デルタ航空(NYSE: DAL)は本日、2013年初旬より国際線での機内インターネットサービス(有料)を開始すると発表しました。対象機材は長距離国際線用のボーイング 777 型機、767 型機、747 型機、エアバス 330 型機、および国際線短・中距離用ボーイング 757 型機、計 150 機以上となります。

国際線での Wi-Fi インターネットサービスは、高い帯域幅を持つ(Ku バンド)通信衛星を使用し、現在米国内線で Wi-Fi を提供している米 Gogo 社(ゴゴ社)により提供されます。利用料金などの詳細はサービス開始前に改めて発表します。

デルタ航空は米国内線にて一日あたり 3,000 便を越えるフライトで機内インターネットサービス(有料)を提供しており、世界最大数の Wi-Fi 搭載機材を保有しています。2008 年に Gogo 社とともに米国内線での機内インターネットサービスを開始して以来、現在では米国内幹線用機材 550 機に加え、デルタコネクションのリージョナルジェット機を含め合計 800 機以上にて機内インターネットサービスを提供しており、1 日あたり 40 万人以上のお客様が地上 1 万フィート以上の上空でサービスを利用しています。

2015 年に全対象機材への Wi-Fi 設備の導入が完了すると、世界で運航される全 1,000 機以上の機材で、機内インターネットが利用できるようになります。

デルタ航空マーケティング担当上級副社長ティム・メイプス(Tim Mapes)は次のように述べています。「デルタ航空はテクノロジーをサービスに取り入れることにより、お客様からの評価を高めています。顧客満足度調査を行う米国 J.D.Power 社や PCWorld 誌の調査でも、テクノロジーの導入によるサービスの充実が高く評価されました。機内インターネットサービスを国際線にも導入することにより、路線を問わず、お客様にオンライン環境をご提供できるようになります。」

国際線へのインターネットサービス拡張は、かねてから推進している総額 30 億ドル以上を投じた機材および機内設備、空港設備への投資計画(2010 年~2013 年)の一環です。投資内容には上述の Wi-Fi 設備拡張をはじめ、すべての国際線用ワイドボディ機へのフルフラットベッドシートの設置、個人用モニターの新設のほか、米国内線用機材へのファーストクラス座席の追加、短距離国際線へのエコノミーコンフォート座席の追加、スカイクラブの改修、デルタ航空の米国 2 大ハブ空港、アトランタ(新国際線ターミナルが 5 月に開業済)とニューヨーク JFK での国際線旅客向けターミナル施設(来年 5 月オープン予定)の拡充などが含まれます。

デルタ航空は年間 1 億 6,000 万人以上の搭乗者数と広範なネットワークを持つ航空会社です。昨年にはトラベルウィークリー誌の読者により「米国内ベストエアライン(domestic "Airline of the Year")」に、PCWorld 誌の「最もテクノロジーの進んだ(Tech-Friendly)米国内航空会社」に選出されたほか、ビジネストラベルニュース誌のエアラインサーベイでも賞を受賞しました。デルタ航空およびデルタ・コネクションの運航便とあわせて、世界 65 カ国、350 近くの都市に向けてフライトを運航しています。世界で 8 万人以上の従業員を擁し、700 機以上の主要機材を運航しています。デルタ航空は、航空連合(アライアンス)「スカイチーム」の創立メンバーとして、大西洋路線

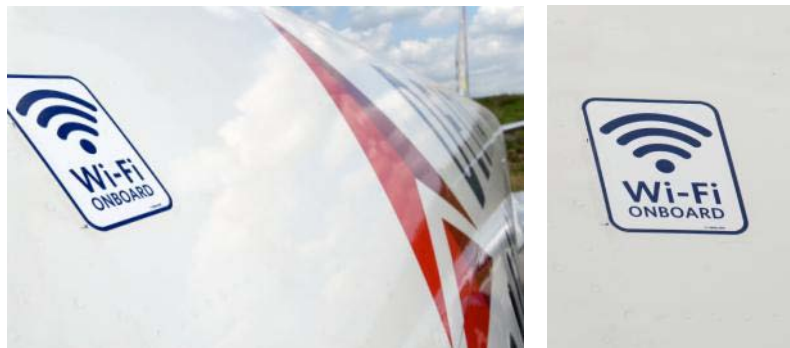
においてエールフランス-KLM、アリタリア-イタリア航空とともに、共同事業を展開しています。アトランタ、シンシナティ、デトロイト、メンフィス、ミネアポリス／セントポール、ニューヨーク(JFK)、ソルトレイクシティ、パリ(シャルルドゴール)、アムステルダム、東京(成田)をハブ空港とし、提携航空会社と合わせて一日に1万3,000便以上のフライトを運航しています。デルタ航空のサービスには、世界最大のマイレージプログラム「スカイマイル」、各賞を受賞しているビジネスクラス「ビジネスエリート」、世界中の空港に50箇所以上設置しているラウンジ「デルタ スカイクラブ」等があります。デルタ航空は2013年にかけて総額30億ドルを投じて空港施設やプロダクト、空港および機内での顧客サービス向上とテクノロジー導入を進めています。詳しくはホームページ delta.com をご覧ください。

<報道関係者お問い合わせ先>

デルタ航空太平洋地区広報部
e-mail: corpcommjapan@delta.com
日本語ニュースルーム <http://delta.jp.mediaroom.com/>

関連画像:

Wi-Fi 設備搭載済みの機材を識別するためのステッカー



* 画像データをご希望の方は上記広報窓口までご連絡ください。